

さとう千枝 議会だより



平成30年第1回定例議会報告(2月22日～3月28日)

3月議会では、市側提出の29年度補正予算や30年度一般会計当初予算案148億5,700万円(昨年度当初予算より5,700万円で2.5%の増)や、プールを含む屋内運動施設の本体工事を請け負う業者との契約議案等35議案を原案通り可決しました。

主な事業

1 30年度当初予算

湯の丸高原施設整備推進事業—屋内運動施設(仮設プール)建設工事	6億5,050万円
ふるさと納税の推進、ホストタウン交流の推進	1億2,851万円
生ごみリサイクル施設『エコクリーンとうみ』運営費・設置補助等	7,230万円
下水道施設等の統廃合事業	6,687万円
小学校区単位の地域づくり活動事業	3,386万円



大石グラウンドの桜

審査経過

各常任委員会の予備審査に基づき審査をし、予算執行については6項目の付帯意見を付け賛成多数で可決しました。

主な事業

2 29年度一般会計補正予算

湯楽里館の改修工事費 (ワイン&ピアミュージアム整備・空調設備改修)	2億900万円
---------------------------------------	---------

湯楽里館の空調設備の大規模改修に伴い、ワインツーリズムにおける広域周遊観光“ハブ”拠点として内外からの集客の強化を図り、ワイナリー事業者の新たな販路拡大と生産性と所得の向上を図るための事業。(国補正予算である生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金を活用)

審査経過

動議の発議が成立し2項目3点の付帯意見を付け全員賛成で可決しました。

〈付帯意見の趣旨〉

- ・湯楽里館の改修にあたっては、物産館・ゆらり市・オラホレストラン等周辺施設全体の活用について地域を交え検討し活性化拠点施設として継続できるよう十分配慮されたい。
- ・関係団体等への対応状況及事業の進捗状況を議会に報告されたい。
- ・国庫補助制度を活用しての事業は、事業計画の競技段階から議会に説明をされたい。

〈予算特別委員会〉

委員長:若林幹雄

副委員長:田中信寿

委員:阿部貴代枝・山崎康一・横山好範・佐藤千枝・中村真一・高森公武

社会文教委員会予備審査

すべての議案を可決すべきものと決定しました



3月12日・13日・14日・15日・16日・19日

委員会に付託された30年度一般会計予算の予備審査・条例改正案・特別会計(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)等の審議

3月20日

現地調査:高齢者センター入浴施設・和小学校トイレ・北御牧小学校トイレ

- ・平成30年度東御市国民健康保険特別会計予算
国保会計を今後維持するためには、基金の適正確保と一般会計からの繰り入れが不可欠。市民生活に影響を与えないように継続すべき。市民も健康づくりに取り組むことも大切との意見がありました。
 - ・平成30年度東御市介護保険特別会計予算
 - ・平成30年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計予算
 - ・平成30年度後期高齢者医療特別会計予算
高齢者の生活実態を考へても、値上げすべきでないという意見。国の方針もあるので現状ではやむを得ないという意見がありました。
 - ・平成30年度東御市病院事業会計予算
この間、市民病院は経営健全化分として一般会計からの繰入金を毎年2,000万円ずつ縮減してきたことは評価できる。プライマリー病院として市民からの親しみと信頼のある病院となるために一層の努力が必要という意見がありました。
- 他条例10件を審議。

平成30年第1回定例議会 一般質問



今議会は会派代表質問と一般質問に、合わせて15人が登壇しました。私の質問概要は次の通りです。

1 ごみの減量・資源化の取り組みについて

【問】 生ごみの受け入れに伴う水切り容器やごみ処理機購入補助の状況について。

【答】 交付実績では、昨年比コンポスト2.5倍・電気式生ごみ処理機5倍。新規水切りバケツ360件。

【問】 今年度に収集が始まる和・祢津地区民への周知について。

【答】 すでに区長会を開催し、周知を行った。今後は、各区ごとに説明会を開催の予定。

【問】 生ごみ分別により可燃ごみ焼却に係る経費はどのように軽減されているのか、今後の見通しはどうか。

【答】 昨年同時期で 可燃ごみの受け入れ量を比較すると、約200tの減量化となり、今後さらに減量化に期待ができる。



2 市民の移動手段としての足の確保について

【問】 運賃値上げ等見直し後の利用状況や配置されたコーディネーターの活動はどうか。

【答】 運行見直し後の利用者数は、土曜日運行を含め延べ9,909人で、前年同期間と比較すると547人の減少となっている。またコーディネーターの活動状況については、利用者の実態に応じたデマンド交通として可能な範囲のサービスにかかわる戸別訪問による相談対応などのほか、市福祉課関係者等との定期的な連絡会議にも出席し、高齢化などにより利用が困難と思われる方の情報共有を図るなど、おおむね月に10人程度の利用者の支援に当たっている。

【問】 利用されている方からは、どんな声が届いているか。

【答】 乗り降りを補助してほしい、ステップ、手すりなどを設置してほしい、狭い道でも希望の場所まで迎えに来てほしい、運行時間を拡大してほしいといった声があり、これらについては費用の問題も含め前向きに協議を進めているところである。

【問】 利用促進について市民への効果的な宣伝・周知についての考えは。

【答】 商工会、ドライバー、オペレーター、コーディネーターのほか、市の福祉関係者等とも連携をし、多くの皆様にまずデマンド交通の仕組みを紹介をし、利用したい、利用してみようと思っただけのようなPR方法を検討しながら、周知に努める。



3 市民病院の再編・ネットワーク化への取り組みについて

【問】 鹿教湯三才山リハビリテーションセンターとの再編、ネットワーク化の進捗状況は。

【答】 連携協議会には東御市から副市長や病院長、部長などの幹部職員が、厚生連から専務理事やセンター長、部長などの幹部職員が参加し、有識者として小県医師会、上田市医師会、上田保健福祉事務所、信州上田医療センターからも委員として参加いただいている。

【問】 リハビリテーションによる回復機能を強化することによる機能の拡充が今後の市民病院の運営にどのように生かされていくと考えているか。

【答】 現在、市民病院で行っている回復期の機能、特にリハビリに関しては通院によるリハビリ、または地域包括ケア病床を利用した入院によるリハビリを行っている。病院としては、重い障がいを持った方たちのリハビリを市内で行えればというような思いがあり、医療技術も極めて高いノウハウをもつ鹿教湯三才山リハビリテーションセンター機能をこの東御の地で展開できることがかなえば、市民にとっても非常に利便性は高まると確信している。



1月

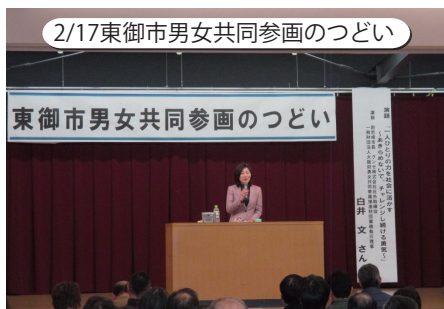
- 5日・大石区3役市役所新年あいさつまわり
- 7日・東御市消防出初式
- 11日・部落解放同盟東御市協議会団結旗びらき
- 13日・滋野地区区長会新旧引き継ぎ
- 16日・しげの里づくりの会支え合い部会
- 22日・議会運営委員会
- 23日・東信5市研修会(当番 佐久市)
- 24日・子育て中の皆さんと語る会
・第1回自治推進委員会
- 28日・大石区総会



1/24子育て中の皆さんと語る会



1/28大石区総会



2/17東御市男女共同参画のつどい

東御市男女共同参画のつどい

2月

- 1日～3日・東翔の会視察研修
高知市・愛媛県内子町
- 4日・東御十景 書道
- 8日・土地開発公社理事会
・議員総会
- 9日・佐藤千枝後援会役員会
- 14日・議会運営委員会
- 16日・滋野地区地域懇談会
- 17日・東御市男女共同参画のつどい
・とうみポッチャ交流会
- 18日・東御市消防音楽隊
- 20日・東御市温泉施設運営懇話会
- 22日・平成30年第1回定例議会～3月28日
- 23日・生ごみリサイクルセンター竣工式
- 26日・上田地域広域議会
- 27日・全員協議会
- 28日・上田地域広域議会



2/18東御市消防音楽隊



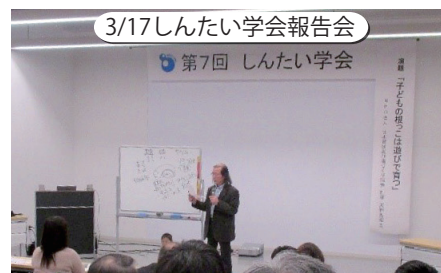
2/23生ごみリサイクルセンター竣工式



3/15滋野小学校卒業式

3月

- 10日・災害ボランティア養成講座
- 11日・東御市舞踊発表会(議長代理出席)
- 14日・北御牧中学校卒業式
- 15日・滋野小学校卒業式
- 17日・しんたい学会報告会
- 18日・雷電為右衛門顕彰会設立総会
・ごみ減量化・3R推進講演会
- 23日・滋野保育園卒園式
- 25日・滋野駅を愛する会総会
- 28日・東御市3月議会閉会



3/17しんたい学会報告会



3/18雷電為右衛門顕彰会設立総会



3/23滋野保育園卒園式

やさしい風にのせて

- ・今、まさに春爛漫。素敵な季節を迎えています。皆様にはお変わりなくお過ごしのことと推察申し上げます。日頃より、皆様からたくさんのエールをいただき、心から感謝申し上げます。
- ・今議会は膨大な量の予算審議を行いました。市側から提供いただいた各課重点事業とその予算についての説明資料を中心とした審議でしたので、活発に質疑や議論を行い、慎重な審議でありました。今後さらに効果的な議論が進むよう的確な資料提供を市側に要請していきます。
- ・心に響く素敵な詩をご紹介します。

心のスイッチ

東井 義雄 (とうい よしお)

人間の目は ふしぎな目
見ようという心がなかったら見えても見えない
人間の耳は、ふしぎな耳
聞こうという心がなかったら聞いていても聞こえない
頭もそうだ
はじめから「よい頭」「わるい頭」の区別があるのではない
「よし、やるぞ!」と心のスイッチが入ると 頭も素晴らしい
働きをしはじめる
心のスイッチが 人間をつまらなくもし 素晴らしくもしていく
電灯のスイッチが 家の中を明るくもし 暗くもするように

連絡先

滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 FAX:62-0281 携帯:090-4361-0219
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp